

# 子どもたちには スポーツを楽しんでほしい 何事も楽しくないと続かない

小郡市ふるさとスポーツ大使  
猶本 光

任命式後、FC Lietoメンバーとの  
OB戦で笑顔を見せる猶本選手

令和元年12月29日、小郡市陸上競技場で「小郡市ふるさとスポーツ大使」の任命式が行われました。



阪神タイガースの中谷将大選手に続く、第2号に任命されたのは、女子プロサッカー選手、猶本光（なおもと ひかる）さん。

任命式後、ご自身のこと、そしてスポーツをする子どもたちへの思いなどをお聞きしました。

**一ふるさとスポーツ大使就任、おめでとうございます。サッカーを始めたのは、本協会加盟団体である「東野少年サッカークラブ」だとお聞きしました。**

はい。当時は何でも一つ上の兄の真似をしようとしていて(笑)それではじめたのですが、だんだん楽しくなってきました。小郡東野（少年サッカークラブ）に入りました。

**一その頃の思い出はありますか？**

私がサッカーをはじめたチームなので、いろいろなことを学びました。年齢だけでなく何ができるかを見てくれて、上に上に引き上げてくれました。小3で小6の試合に出してくれたり…。それはすごく有難かったです。

**一猶本さんのきっかけはお兄さんですが、猶本さんに憧れてサッカーをしている小学生もいると思います。何かアドバイスがあれば。**

子どもたちにはとにかくスポーツは楽しくやってほしいですね。大人になった今もそうですが、楽しくないと続かない。そこを知ってほしいと思います。



**一身体づくりについては？**

今、公園でも遊具の撤去やボール遊びはだめなど、運動する、遊ぶ機会が減っていると思います。大学の時の先生が体力測定の項目を作った方で、数値が

落ちているとか、転んで手をつけない子どもが増えているとか、よく聞きました。

場所の提供など環境づくりも必要になりますが、外で遊んで、身体を動かす習慣をつけてほしいと思います。

**一大学の話がでしたが、筑波大学の大学院まで進まれましたよね。**

はい、それもサッカーのためで。ドリブルの研究をしましたが、自分のプレーにもつながりとても楽しかったです。

**一でも、同時に浦和レッズにも所属して、勉強との両立は大変だったのでは？**

今思えば大学と浦和の往復3時間は大変でしたが、好きなことのためなら、勉強や嫌なことなどもやれるというか。逆に勉強もしっかりしないとサッカーも伸びない。



**一特に中高生は部活との両立に直面しているかと。ご自身の経験も踏まえてがんばってほしいことは？**

卒業後も続けるのが打ち込み方は変わりますが、私の場合は好きなサッカーのためには勉強や苦しい練習、他のこともきちんとやらないと駄目だという気持ちをもって乗り越えました。

**一物事に向き合う姿勢はすべてに繋がる？**

そうですね。例えば、物を大事にしない、雑に扱う、扉をバーンと閉めるような人はプレーも雑。グラウンドに出るんですよね。意識して何事も丁寧にがんばってほしいですね。

**一最後に、小郡でやってみたいことはありますか？**

サッカー教室！子どもたちとサッカーするのが好きなので。

**一ぜひ、お願いします！楽しみにしています。今日はありがとうございました。**

ありがとうございました。

終始にこやかに、ひとつひとつ丁寧に答えてくださった猶本選手。益々のご活躍を期待しています。